

婚活に、プロデューサーの力を。クラブ・マリッジ

ブライダル産業新聞(2014年11月21日発行)に  
当社プロデューサー笹岡のインタビューが掲載されました。

**クラブ・マリッジ**



プロデューサー  
笹岡 啓彦氏

設立から2年の結婚相談所・クラブ・マリッジ(東京都港区)は交際保障制度を設けている。一定の基準はあるが、6か月以



▲カフェのような店舗

内に交際に至らなかった場合、初期費用19万4400円の全額が返金される。

新規顧客獲得のためのキャンペーンとして10月に企画。相談所で相手が見つからなかった人の6割は違う場所へ登録に行くといい、そういった人にこのサービスをアピールし取り込んでいきたいという。

現在設立から2年。「婚活に、プロデューサーを。」をスローガンに、「結婚できない人がどうしたら結婚できるのか、その人自身の力を高めるための手伝いをできるように」と事業を開始した。

「活動を始めて3か月くらいで挫折する人

**6か月以内の交際保障制度**

が多いが、当社では折れる前に背中を押すようにしています。納得して先に進んでもらうために数字で示すことが重要です」(プロデューサー・笹岡啓彦氏)。

月に1度の面談では、何人にお見合いの申込を出し、実際に何人と会い、どれくらいの確率で交際に至ったのか現状を数値化する。それに対し過去の結婚成功者の数値と照らし合わせフィードバックする。

同社では1か月で最大30人までお見合い申込みが可能。「出来るだけ早く結婚したいという人は多いです。その目標に対し申込数の少ない人がいれば厳しいことも言いますし、意欲や自信を付けてもらうためにアドバイスや自社のセミナー参加を促しています」。

**結婚相談所 取材手帳より**

**アドバイザーの1日**

アドバイザーの1日は、10時に窓口がオープンすると同時に始まる。新規登録希望者への対応と、現会員のフォローがメイン業務。新規の面談は大型店舗であれば、平日は10名、土日は各30名の対応をする。システムの説明から同社の特色を説明し、1人あたりの対応時間は2~3時間。その他の時間は電話やメールで会員からの相談に返答、活動状況伺いにあたる。1人の

アドバイザーに対し200名を担当しているため、1日平均でも10名以上の対応になる。この他にも日中はイベント・パーティーの進行、お見合い希望者の引き合わせミーティングがあり、帰社は20時頃。

**アドバイスのタイミング**

アドバイスを聞かない人は対応に困るという。交際経験が少なく、どう付き合えばいいのかわからないという会員は多い。まず3か月は会員自身が思ったように自由にやら

せているという。声掛けは活動開始後、3か月を迎える頃。1~2名のデートを重ね上手いいかないことに多くの会員が悩む時期であるという。また、1、2か月でむやみにアドバイスをしてしまうと、自分を否定されたと思われてしまうため、タイミングを見て状況伺いを入れる。その際には来社を促し、入会時の気持ちを思い出してもらおうよう働きかけている。3割程の会員が窓口



## 婚活に、プロデューサーの力を。クラブ・マリッジ

### INFORMATION (店舗案内)

元赤坂メインラウンジ



中野新橋店



### ADVISER&PRODUCER



クラブ・マリッジ サービス監修

西澤 史子

NISHIZAWA FUMIKO



総合プロデューサー

笹岡 督彦

MASAHIRO SASAOKA

運営会社 株式会社クラブ・マリッジ  
CLUB MARRIAGE CO.,LTD.

所在地 〒107-0051  
東京都港区元赤坂1丁目1番8号 赤坂コミュニティビル 5階

資本金 1000万円

代表者 代表取締役 志倉喜幸

事業内容

1. 結婚相手の紹介、相談
2. 結婚に関する各種情報提供
3. 会員誌、その他の図書の出版
4. 挙式、披露宴、及び新婚旅行の企画・運営
5. カウンセリング、カルチャー講座の企画・運営
6. Webサイト、Webコミュニティの企画・運営
7. イベント・旅行企画の企画・運営
8. 前各号に付帯する一切の業務

【取材・報道関連のお問い合わせ先】

株式会社クラブ・マリッジ 広報担当:須方

CLUB MARRIAGE

TEL:03-6864-4170 / FAX:03-6864-4222 /  
HP:HTTP://CLUB-MARRIAGE.JP/